

産科病棟におけるマスク着用に関するお願い

2021年8月28日

聖母病院産婦人科

現在、産科入院中および分娩時のマスク着用について産婦人科外来に問い合わせをいただいております。以下に当院産科の対応をまとめましたので、ご一読ください。

1. 産科入院中のマスク着用について

医療者や他の患者さんと対面となる時、また、ご自身の部屋・病床から離れる時にはマスク着用をお願いいたします。

2. 分娩中のマスク着用について

厚生労働省のウェブサイト以下のような情報が掲載されております。

問:分娩時に妊婦がマスクをすることは必須なのですか。

医療機関において適切に感染予防対策がなされている場合や妊婦の状況によっては、分娩時にマスクをすることは必須ではありません。ただし、医療機関の施設設備の状況・職員のワクチン接種状況や地域の流行状況などによっては、妊婦ご本人ならびに周囲の妊婦の皆様を守るためマスク着用が必要な場合がありますので、主治医にご相談ください。

厚生労働省ウェブサイト:新型コロナウイルス感染症『新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)』より

ご存知のように、無症状の場合、新型コロナウイルスに感染していないことの確認は容易ではありません。例えば、陣痛発来などにて緊急入院された産婦さん全員に遅滞なくPCR検査を行うことは実際上困難です。また、現在主流のデルタ株の感染力は強く、ご本人が気づかないうちに感染している可能性もあります。

当院では、産科診療にかかわる医療者は、不織布製マスクおよびアイシールド着用などによる感染予防を徹底しております。しかしながら、分娩時には産婦さんの呼吸が荒くなりやすいため、長時間にわたり産婦さんに接してケアをする助産師は飛沫暴露を受けやすい状況下にあります。そのため、院内感染防止対策として分娩中の産婦さんにはマスク(不織布製マスク)の着用をお願いしております。感染予防策は施設ごとに異なる可能性があります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、分娩時にマスク着用によって苦痛を感じる場合は、遠慮なく助産師にお申し出ください。

分娩時を含み、入院中は感染防御効果に優れた不織布製マスクの着用をお願いしております。

なお、入院中に使用する不織布製マスクについては、ご自身でご用意ください。

お手数ではございますが、よろしくお願いいたします。